

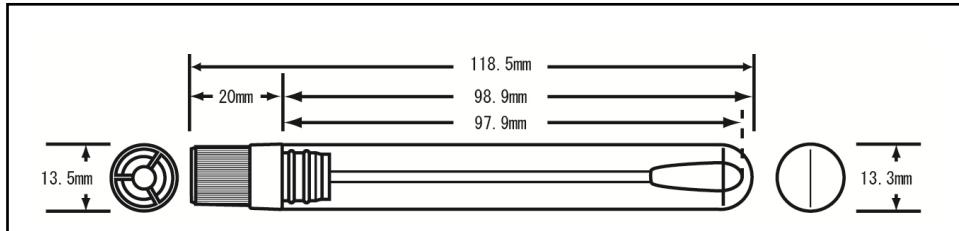
機械器具 54 医療用捲綿子

一般医療機器 医科用捲綿子 10172000

再使用禁止

ワイプチェック GME-W**【禁忌・禁止】**

- 再使用禁止【単回使用のため】
- 目的外使用禁止

【形状・構造及び原理】

本品はポリプロピレン製の軸と、ポリエステル製綿球からなる医科用捲綿子がセットされた綿棒付きキャップと試験管、使用上の注意記載書1枚・採取方法説明書1枚・ラベル1枚・臍綿棒専用返送袋1枚がセットになっています。(放射線照射済)

【使用目的又は効果】

臍分泌液を採取するための医科用捲綿子と検体保存容器です。

【使用方法】**1 容器を袋から取り出し、検査申込番号のシールを容器に貼ってください。**

※検査申込番号シールは、別紙の「取扱説明書」に付属されています。

注意 手を清潔に!
綿球には触れない!

**2 綿棒を容器から取り出し、臍分泌液を採取してください。**

キャップを右図のように持ち、膣口を開きながら綿棒を腹部に3~4cm挿入する。
綿棒を7~8回、回転させながら分泌液を拭い取る。

注意 粘膜を傷つけないよう注意して
軽く採取してください。

**3 綿棒を容器にいれ、キャップを閉めて、「臍綿棒専用返送袋」に入れてください。**

キャップとチャック付き袋をしっかりと閉めてください。

**【使用上の注意】**

- 1・綿棒による検体の採取は、十分習熟した人の指示のもとに実施してください。
- 2・本製品は包装後に放射線照射済みですので、包装に破れやピンホール等があった場合には使用しないでください。
- 3・本製品を曲げる、反らす、折り曲げる等変形させて使用しないでください。
- 4・本製品に汚れ、破損、折れ、曲り等があった場合には使用しないでください。
- 5・本製品は使用目的以外には使用しないでください。
- 6・検体を直接採取するときは、採取する粘膜等の部位を傷つけないように、無理な力をかけないでください。
- 7・包装を開封した後は、速やかに使用してください。
- 8・全ての検体は病原菌に汚染されているものとして、注意して取り扱ってください。
- 9・本製品は検体の保存容器ではありませんので、採取後は速やかに検査に供してください。
- 10・使用後は速やかに滅菌処理してから廃棄してください。廃棄の際は、医療廃棄物等に関する規定等の各種規制に従い、各施設の責任において処理してください。

※本製品は包装後に放射線照射による処理を施しており、放射線照射の影響で一部に綿球や袋、台紙の変色と台紙に紙粉が発生している場合がありますが、性能等に問題はありません。

まれに原管やキャップに樹脂の酸化に起因する黒点、焼けが生じる事が有りますが、製品の使用上問題はありません。

【保管方法及び有効期間】

- ・保管方法：室温保存
- ・有効期間：3年
- ・放射線照射済

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

有限会社 佐藤化成工業所
栃木県日光市岩崎 1471
TEL 0288-27-0184
FAX 0288-27-0253

【包装】

- ・パッケージに入り数を記載
- ・製造番号・使用期限：包装袋ラベルに記載